



ニライの都市めざす

議会だより

主な内容

9月 補正予算の要点はこれだ! P2~3

ハブ対策条例を可決 P6

宮城児童館着工 P7



23号
2000.9月議会
発行:2000.10月31日

9月議会

補正予算の要点はこれだ!

国保会計

国民健康保険特別会計
6千153万円追加

今回は、収入・支出見込み額を再算定した結果、保険税率の変更は行われていない。

歳出の主なもの

- ①医療費の増加見込みに伴う保険給付費の増
- ②受診件数の増加に伴う連合会負担金の増
- ③国保制度主旨普及のためのパンフレット購入費

問 介護保険制度の実施に伴う老人保険拠出金の減ということだが、今後の推移は?

答 老人医療費が年々増額しており、必ずしもその額で推移することにはならない。

下水道会計

公共下水道事業特別会計
494万1千円追加

歳出では、①人件費に関する増。②日常の下水道の維持管理補修費。③家屋の新築及び住宅改築等に伴い、公共枠等の設置の必要性に充てるため。

介護会計

介護保険特別会計
517万3千円追加

被保険者ではない40歳以上65歳未満の生活保護者の要介護状態審査の判定をする際の主治医の意見作成手数料や認定調査委託費



実績を勘案し
居宅介護住宅改修費100万円を増とし、居宅介護サービス給付費を100万円減ず
居宅支援住宅改修費50万円を増とし、居宅支援サービス給付費を50万円減ず

一般会計

4億7716万8千円追加

シルバー人材センター設立準備へ次年4月開始



児童手当を5歳児までに拡大

美浜に複合事務所設置へ設計委託料を計上

警察官立寄所 公衆トイレ



観光情報発信エリア

- ビーチ管理棟の建築設計委託
- 山川原古墳群発掘調査
- ハフ対策業務経費

町内各種団体と 町会議員と 懇談

議員は日々精進し、

地域発展のために努力すべき！



9月26日、町内各種団体の役員の皆さんが、議会傍聴に訪れました。当日の本会議終了後、ひきつづき全町会議員との懇談会が庁舎内で開かれました。参加者は、婦人連合会を始め、自治会長会、町老人クラブ連合会、社会福祉協議会、商工会青年部、町青年連合会、軍用地主会等多数の町民が参加していただきました。懇談は議会として開かれた議会をめざすため、各種団体の皆さんからご意見をいただき、今後の議会活動に生かしていくこと、町議会が主催するもので、各方面から貴重なご意見をいただきました。「議員は日頃から地域住民の皆さんと共に活動し、地域の発展のために努力すべきこと」を改めて確認し、今後とも町民の声を聴き、地域住民の期待と北谷町の発展のために努めます。

- 議会だよりを定例会ごとに発行し、議会のようすを町民に知らせる。
- 議会日程等を公民館等に掲示する。
- モニター放送で審議状況を放映。
- ビデオテープを町民に貸出す。
- 議員と諸団体との議会活性化懇談会を開催する。
- 十三年度に議会ホームページを開設する等、これからも町民に望まれ親しまれる開かれた議会をめざします。

**「開かれた議会」
をめざして**

9月定例会で審議された議案

議案名

主な内容

定例会

北谷町社会福祉法人の助成に関する条例の一部を改正する条例について	<input type="checkbox"/> 原案可決
平成12年度北谷町一般会計補正予算(第3号)について	<input type="checkbox"/> 原案可決
平成12年度北谷町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	<input type="checkbox"/> 原案可決
平成12年度北谷町介護保険特別会計補正予算(第1号)について	<input type="checkbox"/> 原案可決
平成12年度北谷町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について	<input type="checkbox"/> 原案可決
宮城児童館建築工事請負契約について	<input type="checkbox"/> 可決
北谷町税条例の一部を改正する条例について	<input type="checkbox"/> 6ページ参照 原案可決
北谷町ハブ対策に関する条例の制定について	<input type="checkbox"/> 6ページ参照 原案可決
平成11年度北谷町水道事業会計決算認定について	<input type="checkbox"/> 認定
創立30周年記念第30回沖縄県母子寡婦福祉大会の決議の実現に関する(要請)	<input type="checkbox"/> 採択
食品の安全を確保するための食品衛生法の改正と充実強化を求める要請	<input type="checkbox"/> 採択
食品衛生法の改正と充実強化に関する意見書	<input type="checkbox"/> 原案可決
北谷町社会福祉協議会仮設事務所建設要請について	<input type="checkbox"/> 15ページ参照 採択
育児・介護休業法の「仕事と家庭の両立支援法(仮称)」への改正等を求める意見書・決議採択について(陳情)	<input type="checkbox"/> 採択
育児・介護休業法の拡充と保育施策の拡充を求める意見書	<input type="checkbox"/> 原案可決
30人以下学級の早期実現を求める意見書の採択に関する要請	<input type="checkbox"/> 採択
30人以下学級の早期実現を求める意見書	<input type="checkbox"/> 原案可決
介護制度の改善と医療保険制度に関する陳情	<input type="checkbox"/> 採択
介護保険の改善と医療保険制度に関する意見書	<input type="checkbox"/> 15ページ参照 原案可決
住宅防音工事助成対象の拡大及び助成内容の拡充に関する意見書	<input type="checkbox"/> 15ページ参照 原案可決
日米地位協定の見直しに関する意見書	<input type="checkbox"/> 15ページ参照 原案可決
議員のオーストラリア視察研修派遣について	<input type="checkbox"/> 可決



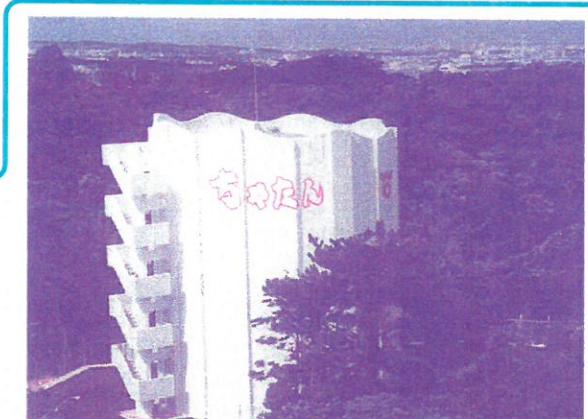
宮城児童館 建築工事請負契約

質問 国の補助が3千953万4千円ということで、これは防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律の8条を適用しての補助だと思いますが、あの地域は90WECPNLということで、第2種区域に指定をされているんですが、防音工事の助成は公共であるから対象になっているか、なっていないか。

答 この児童館にも防音加算分として1千740万円程度の補助がなされている。

○契約の相手方…崎原土建株式会社
○工期は………議決の日から平成13年3月23日まで。
○事業費の内訳…国庫補助 [3千953万4千円] + 合計一般財源 [7千71万6千円] = 1億1千25万円
○構造………鉄筋コンクリート一階建、床面積478.9m²

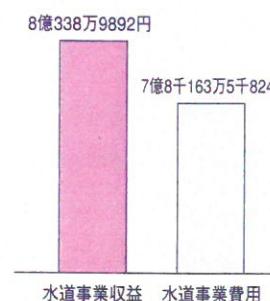
質問 本児童館の建築に伴う総額の予算はどのくらいか。
答 建築工事が1億1千25万円、電気工事が1千207万5千円、機械が2千100万円、基本設計、土質調査、実施設計を含めて1千121万2千円、総額で1億4千332万5千円です。



11年度水道事業会計予算 認定

本年度の水道事業費用については、7億8千163万5千824円で前年度に比較して6千134万2千162円（8.52%）の増となっている。要因につきましては1項1目受水費（浄水購入）及び受託工事費によるもの。

本年度も老朽管の布設替えに伴う引込変更工事を実施したため、修繕費が前年度に比較して910万1千779円（18.75%）の増となっております。それに伴い材料費についても731万2千654円の増となっています。



主な質疑

- 質問** 収益はどのくらいあげたらいいか、
答 4千～5千万円の純利益を出して、町民に還元したい。
質問 給水停止件数が年間624件あるが、
答 水道料金未納が理由で停止をした。

原案可決

ハブ対策に関する条例

ハブ被害から町民を守るために

この条例は、人間とハブとが住み分けることを基本として、ハブの被害から町民を守るために、人間の日常生活圏へのハブの進入を防ぐことを目的として制定するものであります。

質問 ハブ捕獲器は町で確保するのか

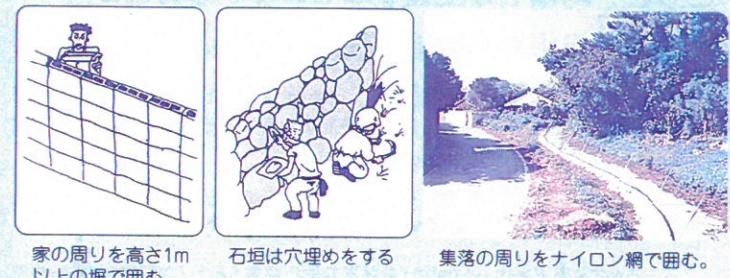
答 今は県からの借用で対応しているが、新年度から予算計上して町で確保する

●主な内容●

1. 町民に対する啓蒙啓発活動
2. 住民の申請による補修材料の助成
3. 開発事業者への義務
4. 町民の義務等々

●自分でできるハブ対策●

ハブ対策の方法は、①隠れ場所をなくす、②侵入を防ぐ、③いるハブは取り除く、④畑や山では咬まれないように工夫する、の4つです。自分自身で身の周りのハブ対策を心がけましょう。



質問 補修材料の助成は。

答 ハブ生息地域に存する不適当構造物を補修するセメントや、砂、石等の原材料の助成を考えている。

ハブによる被害

沖縄県では、30年前に年に400人以上人がハブに咬まれ、数名の死者がいました。しかし、ハブ対策技術の開発などにより、最近はハブで90人、サキシマハブで20人、ヒメハブで10人の計120人くらいにまで減りました。治療方法も良くなり、死ぬ人もほとんどいません。ハブに咬まれる場所は畑が最も多く、全体の40%を占めます。部屋の中や庭で咬まれる人も30%と多く、困ったものです。ハブをよく見る所では、「咬まれるかもしれない」といつも怖がつていなければなりません。これもハブによる大きな被害です。

ハブ

黄色か白の地に黒い網目模様。ネズミを食べるのと、人家近くにも多い。



原案可決

●税条例の一部を改正する条例●

前納報奨金制度 一部見直し

町の厳しい財政状況から多額の報奨金を税金から交付し続けることは大変厳しい平成13年度より現行の制限なしから交付限度額を5万円とする条例改正である。

承知しているか。又、過去において補助金を要請した経緯があるがその回答はどうなつてあるか。

詳細について十分握っていないので、県及び周辺市町と協力して情報収集に努めたい。空調施設維持費については、平成十一年九月に防衛庁等に要請している。

成田空港周辺自治体との間で維持費補助の点から公平を欠いていると思うが。

成田空港周辺自治体と米軍飛行場周辺自治体との間で維持費補助の点から公平を欠いていると思うが。

いざれの空港も国策で設置されており、嘉手納飛行場周辺の空調維持費は国の責任であると考える。

防音助成対象指定区域告示以後の個人住宅防音助成について2001年に1

予算措置されると考える。

概算要求130戸分の内訳については確認できない。また告示以後の家屋数は3、584戸帯が類推されます。2001年以降も逐年予算措置されると考える。

国有提供施設等市町村助成交付金及び施設等所

施設の状況や、施設別の評価算定方法等は、自治省が公表しないので掌握できない。

成田空港周辺自治体交付金と敵する交付金はどの程度算定計上されているか。また、成田空港周辺自治体交付金と

本町の基地交付金を人口比に在市町村調整交付金の嘉手納飛行場に係る交付金算定計上はどの程度か。

敵する交付金はどの程度算定計上されているか。また、成田空港周辺自治体交付金と

表されないため検証できない。また、同交付金は交付されるべきであるが、同交付金は交付されるよう要請を行っているが、本県に配分されている状況から、全国基地協議会等に加入するメリットはない。

全国基地協議会及び防衛施設整備全国協議会等に加盟する考えはない。

微収された使用料、合計金額から必要経費を控除した額の2分の1を事務局である北谷町に供託し、残り2分の1を3市町が各々3分の1ずつ受理する方法としている。3市町とも利害関係が絡んでおり、個々の言い分では、納得が出来ない状況。下水道特別会計の健全財政運営の観点からも、早い時期の解決を協議したい。

計金額から必要経費を控除した額の2分の1を事務局である北谷町に供託し、残り2分の1を3市町が各々3分の1ずつ受理する方法としている。3市町とも利害関係が絡んでおり、個々の言い分では、納得が出来ない状況。下水道特別会計の健全財政運営の観点からも、早い時期の解決を協議したい。

学級崩壊の問題は幼稚園教育の見直し、幼稚園と小学校の連携を図るチーム保育の導入を文部省は検討しているが、教育委員会の取組は、幼稚園は義務教育か。

将来的な取組として検討したい。義務教育ではないと理解いたします。

沖縄市、嘉手納町、北谷町、1市2町の下水道使用料按分の協議の進捗はどうか。財政運営の観点から按分されず置くのは問題ないか。

沖縄市、嘉手納町、北谷町、1市2町の下水道使用料按分の協議の進捗はどうか。財政運営の観点から按分されず置くのは問題ないか。



砂辺住宅地域上空を戦闘機が低空飛行

嘉手納基地の下水道料金の取扱について

児童福祉について

道路の新設

県道24号線バイパスについて

嘉手納基地の下水道料金の取扱について

児童福祉について

道路の新設

沖縄県は、都市計画決

定に向け作業に取り組ん

でいる。しかし国道との交差

点計画における高架橋に起因

する道路拡幅用地の確保の問

題等、多くの課題を抱えてお

り、県と協議を重ねている。

調整課題が解決次第、早い時

期に住民説明会が持てるよう、

要請している。

沖縄市、嘉手納町、北

谷町、1市2町の下水道

使用料按分の協議の進捗はどうか。財政運営の観点から按

分されず置くのは問題ないか。

北玉小学校東側の狭い道

答 家電リサイクル法及び廃自動車処理等の有料化による今後も増えていくのではないか懸念している道路法及び廃棄物の処理及び清掃に関する法律を適用していきた

問 不法投棄、放置車両の対策状況は。

答 町単独の条例について条例制定は考えてないか。

は県内市町村の状況も検討、現時点では関連する法律を適用する。



こんなところに不法投棄！（県道23号線沿い）

答 美浜地域に交番所を設置され、交番設置基準や定数の関係で厳しい状況。しかし誘致については今後とも重点課題の一つとして取り組む。

問 不法投棄、放置車両の取り締まり強化について

答 町内には二ヵ所の交番所、一ヵ所の駐在所が設置され、交番設置基準や定数の関係で厳しい状況。しかし誘致については今後とも重点課題の一つとして取り組む。

問 美浜地域に交番所を設置され、交番設置基準や定数の関係で厳しい状況。しかし誘致については今後とも重点課題の一つとして取り組む。

問 不法投棄、放置車両の取り締まり強化について

答 行い警告文を張り移動を呼びかけている。ナンバープレートが取り外され持ち主の特定に時間を使っている現状。今日までに移動した台数は二三三台中一九四台、残三九台。費用は町の負担で三十六千円、十二年度は二三三台で一八万四千円。

3 2 1 **問** 美浜地域に交番所を設置され、交番設置基準や定数の関係で厳しい状況。しかし誘致については今後とも重点課題の一つとして取り組む。

答 美浜地域に交番所を設置され、交番設置基準や定数の関係で厳しい状況。しかし誘致については今後とも重点課題の一つとして取り組む。

問 不法投棄、放置車両の取り締まり強化について

答 保育運営と学童クラブの設置についてはどうか。

3 2 1 **問** 美浜地域に交番所を設置され、交番設置基準や定数の関係で厳しい状況。しかし誘致については今後とも重点課題の一つとして取り組む。

問 不法投棄、放置車両の取り締まり強化について

答 児童館の職員、館長は三八条に規定される資格が必要。資格や条件を満たすことを前提として前向きに取り組む。

3 2 1 **問** 美浜地域に交番所を設置され、交番設置基準や定数の関係で厳しい状況。しかし誘致については今後とも重点課題の一つとして取り組む。

問 不法投棄、放置車両の取り締まり強化について

答 児童館の職員、館長は三八条に規定される資格が必要。資格や条件を満たすことを前提として前向きに取り組む。



大浜 ヤス子 議員

答 生活資金の貸し付けを行うことにより生活の更生を図ることを目的とした制度が町民生委員協議会博愛銀行にて昭和五三年八月から実施。貸付用件は限度額が二十万円以内、据置期間が六ヶ月、償還期間が二ヵ年以内、無利息、町内在中の保証人の認定等が条件である。また社会福祉協議会の貸付事業として低所得者所帯、障害者所帯及び高齢者制度に対し生活の安定向上のため生活資金、福祉資金、就学資金等の生活福祉資金貸付制度が実施されている。

問 相談窓口の拡充、強化をはかる必要はないか。

答 現行の博愛銀行、あるいは社会福祉事業の生活相談窓口の拡充、強化をはかる必要はないか。

答 現行の博愛銀行、あるいは社会福祉事業の生活相談窓口の拡充、強化をはかる必要はないか。



丘の向こうには広大な嘉手納米軍基地

問 借金苦から、暮らしと営業を守る施策はあるか。

答 営業を守る施策はあるか。

問 市街地上空での飛行訓練を廃止あるいは最小限に止めるために、なにをするべきか。

答 委員会の指定をうけて生活を見直し、物や金を大切にする豊かな心を育てるを研究テーマに設定し、取り組んでいる。

答 空機騒音防止協定の順守を求める。騒音解決には発生源対策が基本だと考える。具体的な判断して、飛行コースの監視とその改善がもともと効だと考える。

答 県や名護市は十五年問題を含め、諸処の条件を出して苦渋の決断を表明している。他自治体から言及できぬ立場ではない。

問 サラ金、クレジット被害者の借金苦を根絶するためにはどう対処するか。

答 米軍基地問題にどう取り組むか。

問 町の重要課題として航

答 市街地上空での飛行訓練を廃止あるいは最小限に止めるために、なにをするべきか。

答 空機騒音防止協定の順守を求める。騒音解決には発生源対策が基本だと考える。具体的な判断して、飛行コースの監視とその改善がもともと効だと考える。

問 福祉資金貸付制度、現行の活用を図りながら当分の間はその推移を見守つていただきたい。

答 福祉資金貸付制度、現行の活用を図りながら当分の間はその推移を見守つていただきたい。

問 児童生徒、地域や職場での消費者教育が必要では。

答 福祉資金貸付制度、現行の活用を図りながら当分の間はその推移を見守つていただきたい。

答 福祉資金貸付制度、現行の活用を図りながら当分の間はその推移を見守つていただきたい。

問 金銭教育につきましては人間が人間らしく生きていけるための土台を成す教育であることを認識する中で、特に北谷中学校では、平成十年度から十一年度にかけて沖縄県貯蓄推進

答 金銭教育につきましては人間が人間らしく生きていけるための土台を成す教育であることを認識する中で、特に北谷中学校では、平成十年度から十一年度にかけて沖縄県貯蓄推進

問 市街地上空での飛行訓練を廃止あるいは最小限に止めるために、なにをするべきか。

答 市街地上空での飛行訓練を廃止あるいは最小限に止めるために、なにをするべきか。

答 空機騒音防止協定の順守を求める。騒音解決には発生源対策が基本だと考える。具体的な判断して、飛行コースの監視とその改善がもともと効だと考える。

問 「嘉手納基地爆音被害公平補償を求める会」の活動について具志川市を中心として嘉手納基地爆音被害控訴審判決に基づく米軍機爆音の受認原動を越える地域七十五レシベル以上に居住する者の公平な損害補償を求める住民運動が展開され、その会員数はすでに一万人を超えたと言われている。控訴審判決に関わった人たちのみが被害者ではない。むしろ同じ被害にあいながら補償を受けてない人のほうが断然多い。そのことから国は目を背けてはならない。ご所見を伺う。

答 「嘉手納基地爆音被害公平補償を求める会」の活動について具志川市を中心として嘉手納基地爆音被害控訴審判決に基づく米軍機爆音の受認原動を越える地域七十五レシベル以上に居住する者の公平な損害補償を求める住民運動が展開され、その会員数はすでに一万人を超えたと言われている。控訴審判決に関わった人たちのみが被害者ではない。むしろ同じ被害にあいながら補償を受けてない人のほうが断然多い。そのことから国は目を背けてはならない。ご所見を伺う。

問 丘の向こうには広大な嘉手納米軍基地

答 「嘉手納基地爆音被害公平補償を求める会」の活動について具志川市を中心として嘉手納基地爆音被害控訴審判決に基づく米軍機爆音の受認原動を越える地域七十五レシベル以上に居住する者の公平な損害補償を求める住民運動が展開され、その会員数はすでに一万人を超えたと言われている。控訴審判決に関わった人たちのみが被害者ではない。むしろ同じ被害にあいながら補償を受けてない人のほうが断然多い。そのことから国は目を背けてはならない。ご所見を伺う。

答 「嘉手納基地爆音被害公平補償を求める会」の活動について具志川市を中心として嘉手納基地爆音被害控訴審判決に基づく米軍機爆音の受認原動を越える地域七十五レシベル以上に居住する者の公平な損害補償を求める住民運動が展開され、その会員数はすでに一万人を超えたと言われている。控訴審判決に関わった人たちのみが被害者ではない。むしろ同じ被害にあいながら補償を受けてない人のほうが断然多い。そのことから国は目を背けてはならない。ご所見を伺う。

問 1 基地問題について

答 1 基地問題について

問 町の重要課題として航

答 町の重要課題として航

答 町の重要課題として航

問 1 基地問題について

答 1 基地問題について

問 町の重要課題として航

答 町の重要課題として航

答 町の重要課題として航

問 1 基地問題について

答 1 基地問題について

問 町の重要課題として航

答 町の重要課題として航

答 町の重要課題として航



伊集守明 議員

4 3 2 1 **問** 防音工事の対象枠拡大で防衛施設庁から83年以降にも適用する嘉手納飛行場周辺住宅に130戸分の予算要求がされている。町内分の戸数見込と地域別の未設置戸数は。又、基準の見直しや電気料金の国庫負担について内訳は確認していない。上勢区

問 防音工事の対象枠拡大で防衛施設庁から83年以降にも適用する嘉手納飛行場周辺住宅に130戸分の予算要求がされている。町内分の戸数見込と地域別の未設置戸数は。又、基準の見直しや電気料金の国庫負担について内訳は確認していない。上勢区

答 将来的には実施したいと考えている。具体的な時期やその他必要事項については検討課題。

答 児童館建設地に象形の遊具がある。子どもたちに人気があり今まで親しまれてきたが撤去後、それに変わる遊具としてどのような類の物を考えているか。

答 多くの児童が安全で利便性、複合型の遊具を考えている。宮城児童館周辺整備工事実施設計の中で遊具選定を行なう。

答 「嘉手納基地爆音被害公平補償を求める会」の活動について具志川市を中心として嘉手納基地爆音被害控訴審判決に基づく米軍機爆音の受認原動を越える地域七十五レシベル以上に居住する者の公平な損害補償を求める住民運動が展開され、その会員数はすでに一万人を超えたと言われている。控訴審判決に関わった人たちのみが被害者ではない。むしろ同じ被害にあいながら補償を受けてない人のほうが断然多い。そのことから国は目を背けてはならない。ご所見を伺う。

答 「嘉手納基地爆音被害公平補償を求める会」の活動について具志川市を中心として嘉手納基地爆音被害控訴審判決に基づく米軍機爆音の受認原動を越える地域七十五レシベル以上に居住する者の公平な損害補償を求める住民運動が展開され、その会員数はすでに一万人を超えたと言われている。控訴審判決に関わった人たちのみが被害者ではない。むしろ同じ被害にあいながら補償を受けてない人のほうが断然多い。そのことから国は目を背けてはならない。ご所見を伺う。

答 「嘉手納基地爆音被害公平補償を求める会」の活動について具志川市を中心として嘉手納基地爆音被害控訴審判決に基づく米軍機爆音の受認原動を越える地域七十五レシベル以上に居住する者の公平な損害補償を求める住民運動が展開され、その会員数はすでに一万人を超えたと言われている。控訴審判決に関わった人たちのみが被害者ではない。むしろ同じ被害にあいながら補償を受けてない人のほうが断然多い。そのことから国は目を背けてはならない。ご所見を伺う。

答 「嘉手納基地爆音被害公平補償を求める会」の活動について具志川市を中心として嘉手納基地爆音被害控訴審判決に基づく米軍機爆音の受認原動を越える地域七十五レシベル以上に居住する者の公平な損害補償を求める住民運動が展開され、その会員数はすでに一万人を超えたと言われている。控訴審判決に関わった人たちのみが被害者ではない。むしろ同じ被害にあいながら補償を受けてない人のほうが断然多い。そのことから国は目を背けてはならない。ご所見を伺う。

答 「嘉手納基地爆音被害公平補償を求める会」の活動について具志川市を中心として嘉手納基地爆音被害控訴審判決に基づく米軍機爆音の受認原動を越える地域七十五レシベル以上に居住する者の公平な損害補償を求める住民運動が展開され、その会員数はすでに一万人を超えたと言われている。控訴審判決に関わった人たちのみが被害者ではない。むしろ同じ被害にあいながら補償を受けてない人のほうが断然多い。そのことから国は目を背けてはならない。ご所見を伺う。



大城 信廣 議員

答 那覇防衛施設局で概算要求の提出段階であり、那覇防衛施設局及び沖縄県に対する要請で「防衛施設局、那覇防衛施設局及び沖縄県に対する要請を行っている。県も国に対し制度の拡充と十分なる予算の確保と併せ住宅等空調機械・維持管理費の国庫負担を要請している。

陳情採択

北谷町社会福祉協議会仮設事務所建設要請について

社会福祉制度改革に伴う補助事業や受託事業の増大。介護保険制度における在宅福祉サービスによる職員の増員や事務機器の設置等で、手狭な状態です。現状のままでは、業務運営や地域福祉活動、ボランティア育成等にも大きな支障があり、福祉の多様化時代の中、ニーズに対応できるような施設を求める。

町民の切実な声を強く要請！ 意見書可決

安心して介護や医療を受けたい！

介護保険の改善と医療保険制度に関する意見書

介護保険制度がスタートしました。少なくない利用者が負担の増加に困っています。また、サービスをあきらめる高齢者もいます。10月から65歳以上の介護保険料の徴収が始まれば、"保険あって介護なし"の現状がさらに広がります。そのうえ今度は70歳以上の医療費の窓口1割負担などを導入しようとしていますが、これは見直すべきです。これらの財源は医療、介護に対する引き下げられた国庫負担を元に戻せば得られます。当面、以下の改善を急ぐよう要請しました。

記

- 1・住民税非課税者をはじめ低所得者の利用料の減額・免除を行い、保険料の徴収は見直すこと。
- 2・高齢者の医療費負担増など、健康保険「改正」計画をやめること。

子どもたちにゆとりある環境を

30人学級の早期実現を求める意見書

今、学校教育は、いじめ、不登校、学級崩壊、高校中退など、きわめて憂慮すべき事態となっています。こうした事態に対し、教師と児童・生徒たちの触れ合いを深め、一人一人を大切にする教育が早期に実現されるよう要求しました。



基地被害に悩まされ続ける 状況は、安心して暮らせる 地域社会ではない！

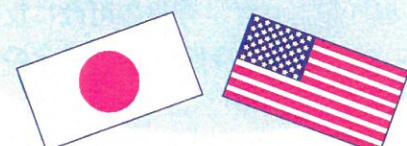
住宅防音工事助成対象の拡大及び 助成内容の拡充に関する意見書

北谷町議会は米軍嘉手納基地による爆音被害の根本的な措置を求め国において住宅防音工事助成事業の一層の拡充を図るよう要請しました。

記

- 1・未指定居住地域も指定をして、助成対象を拡大すること。
- 2・告示の前後を問わず一律に住宅防音工事助成を実施すること。
- 3・空調設備の取替工事を促進し、維持費の全額国庫負担すること。

日米両政府はあらゆる 努力を払うべき！



日米地位協定の見直しに関する意見書

米軍基地に起因する諸問題および米兵による事件・事故等から、県民の生命・財産と人権を守り、県民の福祉の向上を図るために、施設および区域の提供、管理、返還や合衆国軍隊の活動および、その構成員等の法的地位等について規定している日米地位協定の各条項を全体的に見直し、改正することを強く要請する。

問

町社会福祉協議会の年々増える事務、事業量の増加により現在の事務所での日常業務等は支障をきたしているが仮設事務所設置の計画と取組を伺う。

答

現況の事務所スペースでは地域福祉にも支障があるが発生本数はどの位か。防除と対策の取り組を伺う。



被害にあった琉球松

問

松嶺虫が町内や嘉手納基地内で異常発生しているが発生本数はどの位か。防除と対策の取り組を伺う。

答

民間地域で約40本、米軍用地で約60本の被害木を確認。米軍施設の防除については那覇防衛施設局か

問

平成13年度に行政区再編成案の作成が取り組み、通学区域の見直しを伺う。

答

教育委員会として学校による被害防除を県、施設局、米軍と継続実施していく。

まれておりそれを参考にしながら作業を進めたい。各学校の児童生徒数、教室の保有数、教育の機会均等、教育の水準維持に配慮しながら総合的な立場で検討する時間が必要と思う。

問

徴収率アップに向けた税の啓発活動の充実、拡大に各自治会の協力を得ながら、検討していく。

答

徴収率アップに向けた税の啓発活動の充実、拡大に各自治会の協力を得ながら、検討していく。

問

徴収率アップに向けた税の啓發活動の充実、拡大に各自治会の協力を得ながら、検討していく。

答

徴収率アップに向けた税の啓發活動の充実、拡大に各自治会の協力を得ながら、検討していく。

携を図るための職員の参集訓練等。災害弱者を支援する体制が整備されるよう努めると共に、健康管理や日常生活用具などの給付等の対応が出来るように計画実行に努力したい。

問

台風八号の際、美浜地区の高層団地で兄弟が被災したが、消防の現場措置は適切に機能したか。指揮系統は

答

台風八号の際、美浜地区の高層団地で兄弟が被災したが、消防の現場措置は適切に機能したか。指揮系統は

問

災害救助法適用程度の想定し防災訓練を立てているか。災害弱者対策は。

答

町はどのような災害を想定し防災訓練を立てているか。災害弱者対策はない。

問

シルバー人材センターへの連絡体制を強化していく。

答

シルバー人材センターへの連絡体制を強化していく。

問

三市町村中四番目に低い。災害を想定。町民との連絡体制を強化していく。

答

三市町村中四番目に低い。災害を想定。町民との連絡体制を強化していく。

問

シルバー人材センターへの連絡体制を強化していく。

答

シルバー人材センターへの連絡体制を強化していく。

問

前納報奨金制度は、不公平かつ設定目的から離れているとの世論が高まり全国的に廃止する傾向にあるが、町の考えは。

答



手狭になった社会福祉協議会事務所

問

①国際性豊かな町民育成の為に英語との交流事業を考えはどうか。②インディアン・オーラク号を救助した先人の偉業を後世に伝えるため、小学校の道徳教育として取り入れたらどうか。

答

①英語スピーチコンテスト等を開催し、入賞者を英国に派遣し交流事業実現に向け鋭意努力したい。②人間愛をテーマにして道徳の授業の指導案作成の準備を進めている。

問

町への報告が欠落している。今後、諸関係団体との連絡体制を強化していく。

答

町への報告が欠落している。今後、諸関係団体との連絡体制を強化していく。

トピックス

一般質問

北谷町婦人連合会創立50周年記念

女性議会開かれる

平成12年10月8日



屋比久里美議員

玉城光子議員

津霸議員

男女協同参画社会の推進

女性行動計画策定と推進

青少年の心の教育

美浜地区における青少年の非行問題

宮城地先・通称0番地周辺の環境整備

環境衛生指導、ゴミ、廃棄物の処理業務

介護保険制度

青少年の社会参加活動

まつり事業

桑江公民館建設

生涯学習支援センター

保育所行政

北谷小学校通学路の安全

北谷町学校給食の食器

遺跡から出土された遺物の保存・管理・活用

博物館建設

伝統芸能の保存と継承及び発展

生涯学習センター「ギャラリーちゃん」の活用



與那霸美佐子議長



照屋議員



平田議員

北谷町婦人連合会の創立50周年記念事業として、10月8日「女性議会」が開かれました。8人の女性議員が一般質問に立ち、福祉や教育環境問題など家庭に密着した一般質問が出され町当局も本会議さながらの真剣な答弁がなされました。議会終了後、懇親会で辺土名町長は挨拶の中で、「きびしい答弁もあったと思うが、皆さんのご意見を更に掘り起こして、今後の町政に反映させたい。」と語り、今回の女性議会の意義を示しました。



佐久川議員



仲栄真議員



西田議員



編集後記

現議会広報特別委員会が議会だよりの編集に携わって二年が過ぎました。この間に十四号から二十二号までの八刊の議会だよりを発行して参りましたが発行の度に思うことは、「如何にすれば議会活動の状況が町民の皆様にわかりやすく、より正確に、スピーディーにお知らせすることが出来るか」と言うことでありました。

現委員の任期の折り返し地点にきて、議会広報の使命を再確認し、町民への指導をいただき、自らの編集技術の向上を図りながらこれから広報活動を努めたいと思います。

今回の二十三号の編集にあたっては事前に、佐敷町議会広報委員会の皆様と意見交換をするなど、研修をすることができます。研修の成果が發揮できることを祈ってベンをおきます。

亀谷長久

紀元前！の木製容器が出土

キャンプ桑江の伊礼原遺跡から六千五百一一千五百年前の縄文時代のものとみられる木製容器が出土話題になっています。容器の用途は明らかでないが当時の生活を知る上で大変貴重としています。同地域では一千五百八十年前の櫛が出土しており、今後益々注目を浴びそうです。